

兵庫県感染症発生動向調査週報

平成20年第9週(2月25日~3月2日)

平成20年3月6日 兵庫県感染症情報センター - 発行

この週報は感染症法及びその関連法規に基づく感染症発生動向調査の県内状況を速報するものです。患者数は確定した値ではありませんのでご了承ください。感染症発生動向調査は全数把握対象疾病にあっては県(国)内の全医療機関、定点把握対象疾病にあっては指定の医療機関(定点)からの保健所(健康福祉事務所)への報告に基づいています。

厚生労働省から「今冬のインフルエンザ総合対策について」が発表されています。

標語 <ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット>

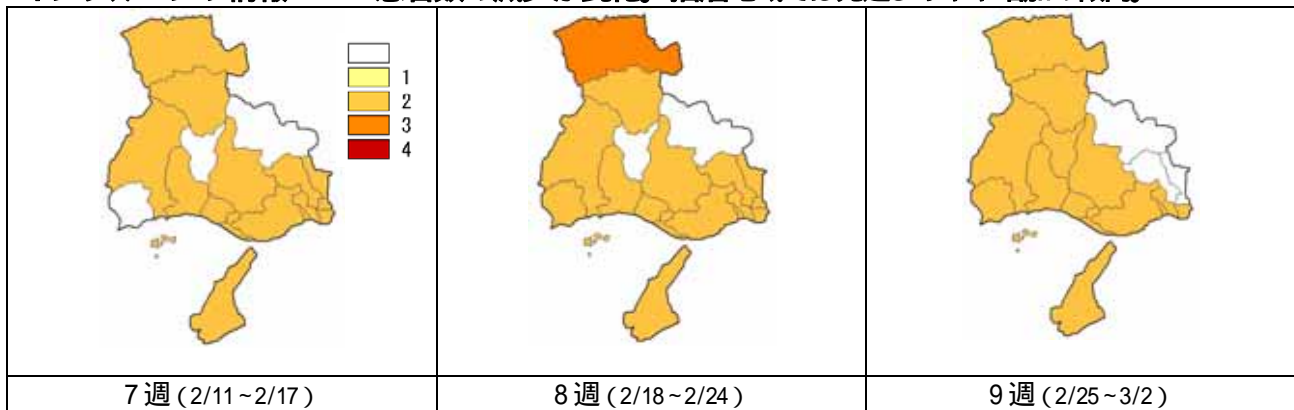
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/index.html> (厚生労働省)

<http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kanja/infreport/report.html> (インフルエンザ様疾患発生報告)

<http://idsc.nih.gov.jp/disease/influenza/inf-keiho/index.html> (流行レベルマップ)

インフルエンザ情報

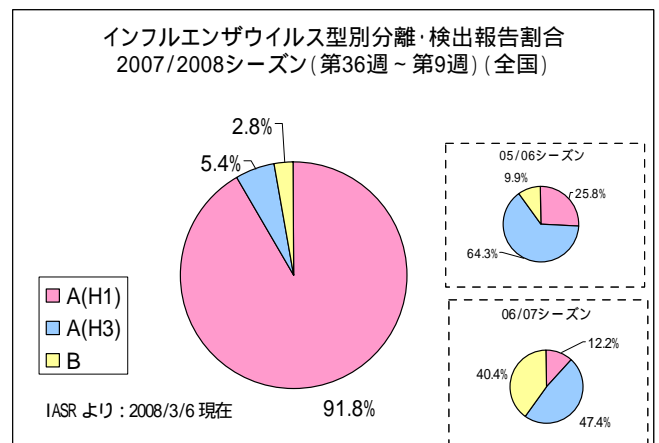
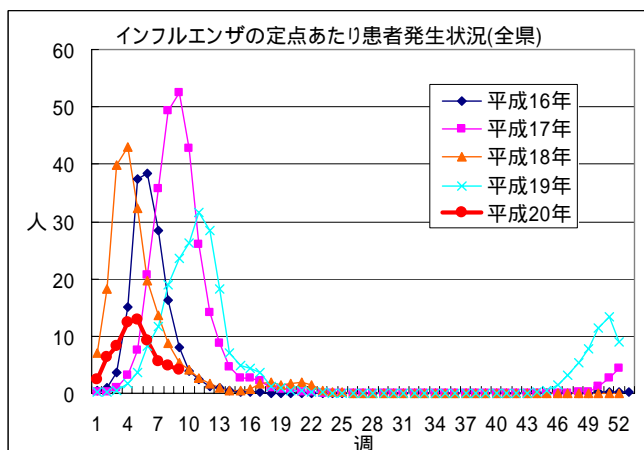
患者数の減少が鈍化。播磨地域では先週よりやや増加の傾向。



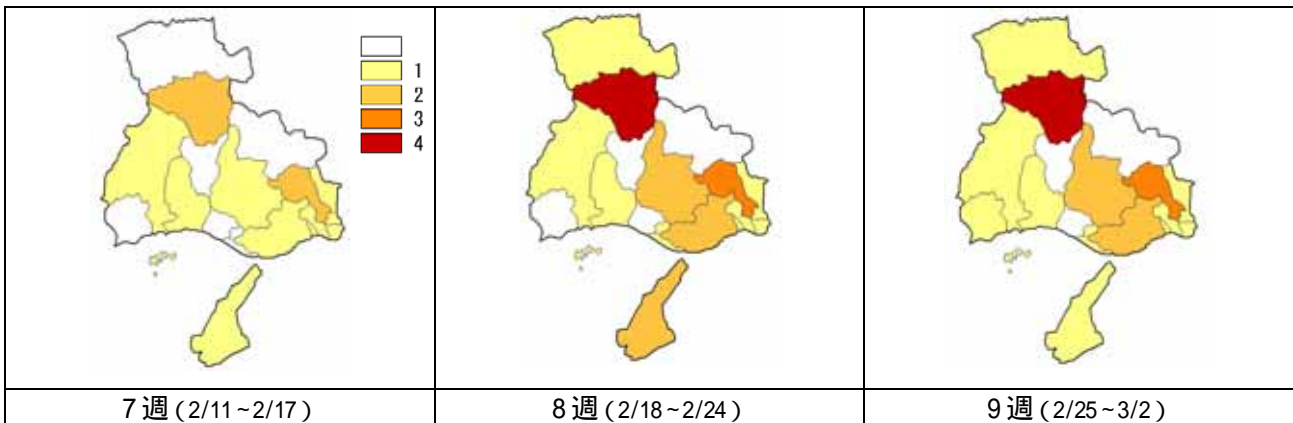
全国のインフルエンザの定点あたり患者数は、7.19人(先週8.77人)となり第5週をピークとして4週連続で減少しています。25道県で警報レベル、38都道府県(兵庫県含む)で注意報レベルとなっています(第8週現在)。依然として、全国で分離されているインフルエンザウイルスの約9割をA(H1N1)亜型(Aソ連型)が占めています。(第36週~9週)

今週、県内の定点からは患者数802人(先週943人)、定点あたり患者数4.03人(同4.74人)の報告がありました。全国と同様に、第5週をピークとして減少が続いていますが、第7週以降は減少が緩やかになっています。保健所別で見ると、福崎保健所管内以外は注意報レベルである定点あたり患者数10.0人未満となっています。また、県内第7週の学級閉鎖等の数は11施設(去年同期91)、欠席者68人(同1,096人)となっており、いずれも減少傾向しています。今シーズンは、例年よりも早期にインフルエンザの流行が開始しました。流行のピークは越えたと思われませんが、今後ももうしばらく注意が必要です。

インフルエンザ予防のために、帰宅時の手洗い・うがい、適度な湿度の保持、十分な睡眠やバランスのとれた食事、混雑する場所への外出は控える、外出時のマスク着用などを心がけましょう。



感染性胃腸炎 先週より患者数がやや減少しました。



感染性胃腸炎の定点あたり患者数は今週減少しました。例年3月頃までは患者数の多い状態が続きます。予防の基本は手洗いの励行で、患者の吐物や便を処理する場合は使い捨て手袋とマスクを着用するなど注意が必要です。厚生労働省のホームページにて「**ノロウイルスに関するQ&A**」が掲載されています。 <http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/dl/040204-1.pdf> (厚生労働省)

その他の定点把握感染症等の概況

水痘の定点あたり患者数は今週減少しました。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり患者数は2週連続で増加しました。冬期に流行がみられ、学童期の小児に多い感染症です。流行性耳下腺炎の定点あたり患者数は今週増加しました。今週、マイコプラズマ肺炎の報告が2例ありました。晩秋から早春にかけて報告数が多くなる感染症で、毎週数例の報告が続いています。

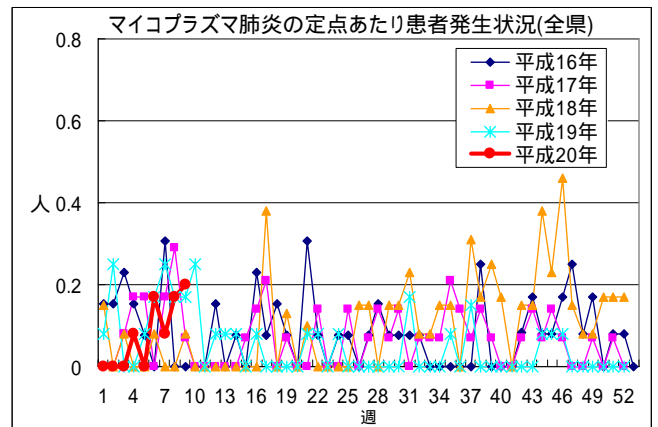
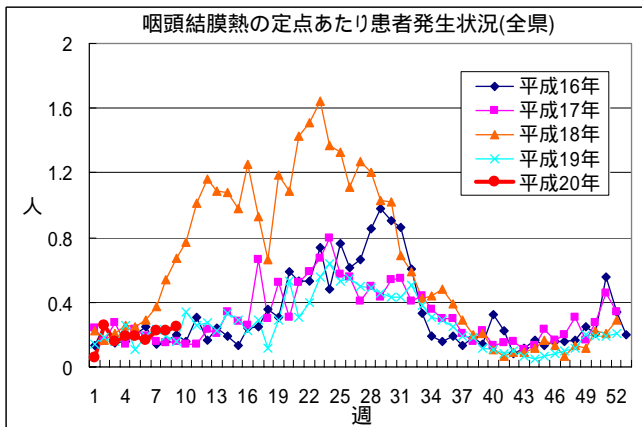
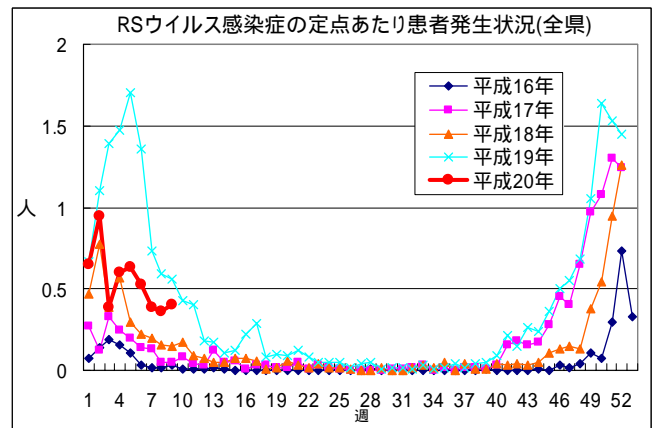
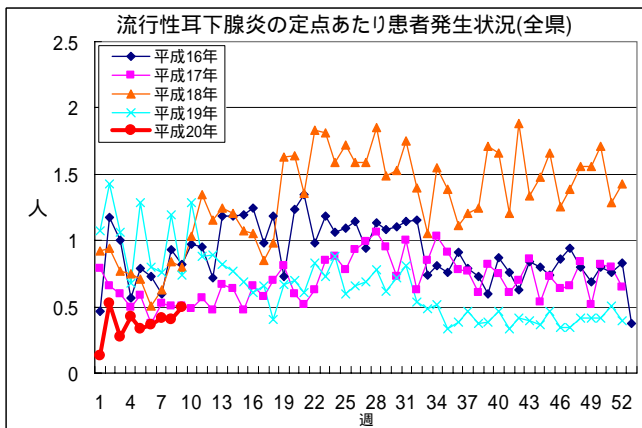
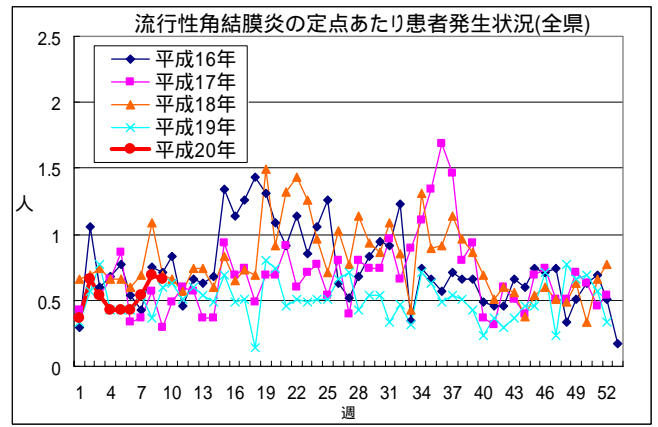
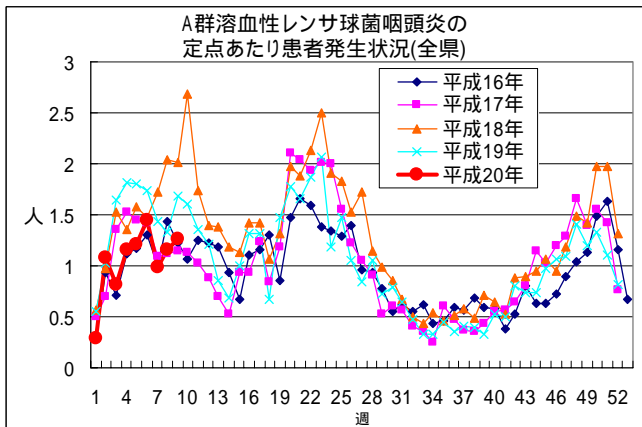
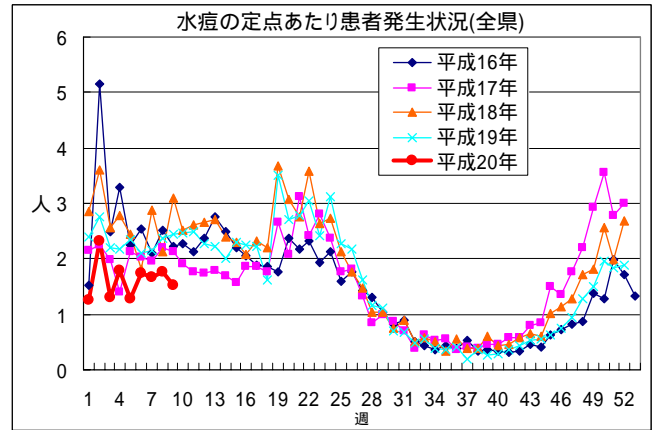
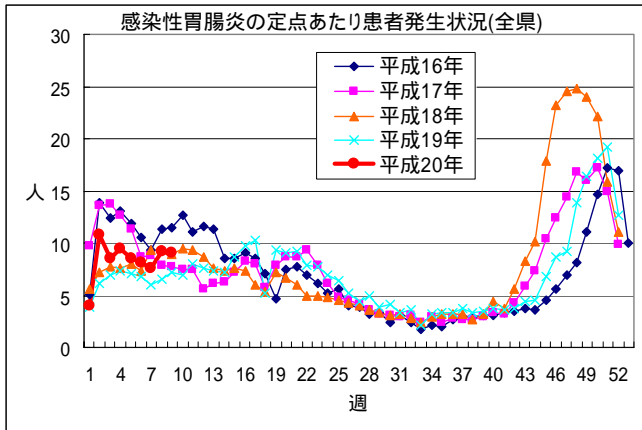
定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数	先週	先週からの増減		疾病名	定点あたり患者数	先週	先週からの増減
1位	感染性胃腸炎	9.11	9.23	-0.12	6位	流行性耳下腺炎	0.50	0.40	+0.10
2位	インフルエンザ	4.03	4.74	-0.71	7位	突発性発しん	0.44	0.55	-0.11
3位	水痘	1.53	1.76	-0.23	8位	RSウイルス感染症	0.40	0.36	+0.04
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.26	1.16	+0.10	9位	咽頭結膜熱	0.25	0.22	+0.03
5位	流行性角結膜炎	0.66	0.69	-0.03	10位	マイコプラズマ肺炎	0.20	0.17	+0.03

全数把握感染症

- 1類感染症： 報告はありません。
- 2類感染症： **結核 13名** (尼崎市1名、姫路市4名、西宮市3名、伊丹健康福祉事務所管内2名、宝塚健康福祉事務所管内3名)
- 3類感染症： 報告はありません。
- 4類感染症： **レジオネラ症 1名** (神戸市；肺炎型)
- 5類感染症： **アメーバ赤痢 2名** (神戸市；海外渡航者、伊丹健康福祉事務所管内)
急性脳炎 1名 (西宮市)
風しん 1名 (尼崎市；11歳/ワクチン接種歴無)
麻しん 4名 (神戸市2名；10歳/ワクチン接種歴不明/修飾麻しん, 13歳/ワクチン接種歴無、尼崎市1名；11歳/ワクチン接種歴無、伊丹健康福祉事務所管内；10歳/ワクチン接種歴不明)
- 追加報告： **結核 2名** (尼崎市；第8週、福崎健康福祉事務所管内；第5週)
A型肝炎 1名 (西宮市；第6週)
クロイツフェルト・ヤコブ病(古典型) 1名 (西宮市；第7週)
麻しん 1名 (神戸市；第8週/5歳/ワクチン接種歴無)

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDMR)がダウンロードできます。